



2024 年度
第 5 号

体育市民連帯 ニュースレター

大韓民国スポーツの
根本的变化を
皆さんと共に
作って行きたいです
体育市民連帯と共に
していただけますか？

1
文化体育観光部と
戦う
大韓体育会会長
…なんで？



2
金ヒョンギョム
韓国フィギュア
史上初の金
シン・ジアもメダル獲得へ



3
毎週3つずつ
学校の運動部が消える
学齢人口の減少に
運動も忌避



4
元野球選手の
チョン・スグンがまた
酒に酔って
ゴルフクラブで妻に暴行



5
ナブラチロワ・エバート
女子プロテニス
「ファイナル・サウジ」
開催に反対

「私も出場する」…
米トランスジェンダー
水泳選手
世界水泳連盟を訴え



01 スポーツジャーナリズム研究会 2024. 01. 30

文化体育観光部と戦う大韓体育会会長…なんで？



討論参加者:韓国体育大学張イクヨン教授、ソウル大学日本研究所客員研究員
(元ハンギョレ新聞体育部長) 呉テギユ、元プロバスケットボール LG 団長金
ワンテ、司会:金チャングム (ハンギョレ記者)

今は逆に体育会会長が政治を利用している

司会者: 最近の体育界の話題は断然李ギフン大韓体育会会長の露骨な反文化体育観光部強硬対応だ。李ギフン会長の行動はまさに広幅だ。 昨年末、国務総理が主宰した国家スポーツ政策委員会の初会議が開かれたが、参加もしないまま国家スポーツ政策委員会を否定する発言をした。 主要日刊紙に体育団体の連名で声明書も掲載した。

スイスのローザンヌに体育会国際協力事務所の設置問題を巡り文体部と対立し、結局自分の思い通りに貫徹したりもした。 1月16日、ソウルオリンピック公園ハンドボール競技場では「2024 体育人大会」を開き、勢力集めを行った。 文化体育観光部が「山積した問題でも解け」と反論すると、かっとなって声明まで出し、戦争拡大を厭わない態度を示した。

体育界の多くの人々は、李ギフン会長と文化体育観光部の対決様相に代理満足を感じることもあるが、ブレーキのない疾走の危険性について心配したりもする。

チャン・イクヨン教授: 李ギフン会長と文体部の対立は、あいにく過去の少数代議員投票ではなく、多数の選挙人団制度を通じて会長が選出される変化とかみ合っているようだ。 一種の民選体育会会長が権力化し、やむを得ず対立が発生する。 牽制と均衡という側面から見れば、悪いことでもなく、政府と民間の協力というガバナンスの問題もかかっている。 ただし李ギフン会長の歩みが体育会長3選戦略と関連があると見る見解があり、否定的に見えることもありうる。

葛藤が発生する要因の一つは予算だ。 体育会の予算は文化体育観光部を通じて下りてくるが、垂直的官僚的側面を強調する側では支援するので管理・監督は当然だと主張する。 一方、専門・生活体育を運営し、オリンピック大会などに選手団を送る実質的な主務機関である大韓体育会は自律性を強調する。

大韓体育会と国家オリンピック委員会を現行通り統合した形で置くか、分離するかの問題も両機関の鋭い利害関係がかかっており、争いは非常に複雑な様相を呈している。 結局、そうだ、間違っている、ではなく、効率性、責任性、自律性などの議題を体育会と文化体育観光部の両機関がどれほど忠実に成し遂げようとするかが判断の基準にならなければならない。 自浄能力が足りないから統制するか(文体部)、自律を主張しながら責任を疎かにするという(体育会)式で行けば損をするのは「韓国体育」だ。

オ・テギユ研究員: 政府と政府の支援を受ける民間団体の間に葛藤と軋轢が生じることは十分あり得る。 だが、今の事態は「不健全な葛藤と軋轢」だ。 これまで韓国体育の歴史を見ると、政治権力が体育団体よ

り圧倒的に大きかった。政治は各種資源と権力で体育界を支持勢力として活用・悪用してきた歴史がある。水平的でも健全でもない関係だった。

今は逆に体育会会長が政治を逆利用している。政治的に4月の選挙という局面もあるが、体育会の声明書政治を見ると、非常に強硬な口調になっている。以前とは異なる非常に特殊な状況だ。ある面では、(体育会長3選)欲を出す会長が、体育会を私有化し、自己利益の最大化のために戦うのではないかという気もする。政府の立場からも「こちらが95%支援するのに、こっち食ってかかる」という慣性的な考えとなる。

不健全な葛藤と軋轢の解決策として、体育界の民主化、自主化、自生的財政の独立努力などを提案したい。政府の支援に全面的に依存する状態で、体育界が自分の声だけを出すことはありえない。

キム・ワンテ団長: 韓国のスポーツはこれまで韓国社会で多くの役割を果たしてきた。先進国の場合は、体育が社会の変化を見せ、リードすることもある。韓国のスポーツ団体も時代の流れや移動に気づき、それにかみ合っていかなければならない。例えば、情報通信技術の変化をスポーツの働き口と連結できる想像力が必要だ。

現在進行中の体育会と文体部の葛藤を見れば「自分の主張だけをするのではないか」という気がする。体育会の内部組織が競技や競技人中心に行くのではないか。Eスポーツも浮上して急速に拡散しているが、体育会は80~90才の方々が含まれた元老会を最近構成した。私も年を取るにつれて世の中の流れに適應もうまくできないようで、知識も不足している。あまりにもエリート中心に行くようだが、そうなればスポーツ産業的な観点は弱くなるしかない。まだオリンピックで金メダルいくつ獲得したかというふうに行ってはいけないと思う。

体育会が主導した海兵隊訓練も同じだ。企業に在職した時、このような行事を経験したが、当時、疑問を抱いたことがある。それはずいぶん前だった。今はスポーツ科学などを通じてしなければならない。体育会が文化体育観光部と対立することが特定人の政治化、権力化とつながってはならない。何とか縫合はできるが、現在の状態で縫合することはできない。専門家集団の公論化、公開討論が必要だ。

体育人の声はなく、体育会の既得権が文化体育観光部といがみ合い

司会者: 李ギフン体育会長の個人技よりは、体育会の力量など構造的側面で変化が必要だという話が出ている。私も1月16日、オリンピック公園で開かれた2024年体育人大会の現場にいたが、多くの体育人が動員されたという印象を受けた。野外では寒い天気のために臨時暖房施設がかなり多く稼動したが、青少年から成人まで大型スクリーンを通じて出てくる体育会長の演説には関心がなかった。外形的な勢力集めよりは内実を育てるべきだと感じた。

チャン・イクヨン: 体育の民主化自主化問題が出てきたが、私は最も足りない部分を自主の問題と見る。これまで体育はあまりにも従属的で、政治手段化された。体育人が勢力を誇示するのではなく、自己主導的に導いて相手を説得できなければならない。社会の各領域にその分野の専門家がいるように、体育界も内部の力量強化をしなければならない。体育会を見れば、果たしてどれほど多くの体育部門の「政策通」がいるのか疑問だ。私たちはなぜ専門家を育てなかったのかを省察しなければならない。李ギフン会長がプレーキなしに疾走しているが、もし力量のある体育人が多く、内部民主主義を通じて彼らの苦言が出たとすれば戦いの水準が変わっただろう。だからといって文化体育観光部の対応が正しいとも言えない。

オ・テギユ: 今は総選挙を控えているので権力が慎重だが、一瞬にして力関係が変わることもありうる。体育会を私有化した首長の声ではなく、草の根から出てくる体育人の声が重要だ。体育会と文化体育観光

部の間には、内部民主化が行われなければならない。また、生産的な議論のために公開討論、専門家討論が行われなければならない。メディアも並列式の報道で、一方の利益に奉仕することを止めなければならない。

司会者: 私が見るには李ギフン会長と文体部の対立は感情争いまで突き進む傾向がある。また、政府も内部で整理がうまくできていないようだ。李ギフン会長は文化体育観光部が体育人大会を批判すると、翌日反論声明を出したが、声明内容を読んでも非常に敏感な部分が出てくる。(龍山の)高官との協議を通じて大規模な行事を行い、政府機関である文化体育観光部の公益監査請求書を大統領秘書室の社会首席に渡したことも、事前に共有された行事だと書いた。しかし、確認した結果、大統領秘書室の立場は正反対だった。体育会と大統領室の両方で、片方が嘘をついた格好だ。一方、政府の調整機能や仲裁力が失われたと見ることができる。このようなことが李ギフン会長の独走をさらに刺激しているようだ。

チャン・イクヨン: 今の状況は国家とその他の公共機関である体育会が国民を相手にヘゲモニー争いをしていると見ることができる。国民の声を背にしなければならない。李ギフン会長は、「政治的局面でそれをうまく活用しているようだ。一方、民間機構と協力を通じたガバナンスを成し遂げなければならない政府は、内部的に調整がうまくいっていないようだ。政府機関である文化体育観光部に感謝せよという体育会の要請書を大統領秘書室社会首席が受け付け、大統領秘書室の実務当局者は別のことを言っていることは理解できない。

オ・テギユ: 本質的なことは体育人の声はなく、体育会の上層部や既得権が文体部と仲良くしていることだと思う。全体が共感する対立ではなく、個人の利益や野望に服務する葛藤は良く見えない。文化芸術界では俳優イ・ソンギョンの不幸な死亡に対して映画界を代弁できる人々が集まって不当な捜査慣行などに対する問題提起をしている。現在、体育会と文化体育観光部の対立でも真正性のある体育人の声はない。そのため、権力志向的な体育会長の行動は、表向きの名分とは違って、私益追求のように見える。無条件に政府と対立して反射利益を得るなら、その戦いは拍手を受けることができない。

金ワンテ: 結局、体育会の内部力量強化と民主化に帰結するだろう。スポーツの本質を理解し、体育発展の普遍的価値に同意するなら、体育を私的利益の追求や政治道具化してはならない。

司会者: 体育会と文化体育観光部の葛藤状況は、韓国体育の発展という至上目標のためだという点を大衆に説得する時、正当性を得るだろう。また、体育会と文化体育観光部がお互いをパートナーとして認め、地位と役割の確立をしなければならない時点と見ることができる。体育界が声を上げるためには一人の独走ではなく、内部民主化と力量強化がなされなければならないことは基本前提だ。以上で長時間の討論を終える。

出典：<https://v.daum.net/v/20240130092710505>

02 スポーティービーニュース 2024.01.30

金ヒョンギョム、韓国フィギュア史上初の金…シン・ジアもメダル獲得へ



表彰台の一番上に立った。韓国男子フィギュアスケートの第一歩だ。金ヒョンギョムが29日、江原道江陵のアイスアリーナで開かれた2024江原冬季青少年オリンピック男子シングルフリースケートで、技術点(TES)77.29点、芸術点(PCS)70.16点で合計147.45点を受けた。合計点216.73点で金メ

ダルを獲得した。2位のアダム・ハガ（216.23点、スロバキア）をわずか0.50点差で引き離して収めた優勝だ。

2012年に始まった冬季青少年五輪フィギュアスケートで韓国の男子選手がメダルを取ったのは今回が初めてだ。シニア五輪をひっくり返しても同じだ。

金ヒョンギョムは今大会、韓国の5番目の金メダルの主人公になった。これまでショートトラック男子1500メートルのチュ・ジェヒ、ボブスレー男子モノボブ（1人乗り）のソ・ジェファン、スノーボード男子スロープスタイルのイ・チュウン、フリースタイルスキー男子デュアルモーグルのイ・ユンスンが金メダルを獲得した。これに金ヒョンギョムまで加わった。これで韓国は金メダル5個、銀メダル5個、銅メダル4個で総合順位6位に上がった。

この日、金ヒョンギョムは初の演技課題であり、高難度ジャンプ技術であるクワッドラッフル・トーループジャンプをはじめ、すべての演技課題を大きなミスなくやり遂げた。コレオシーケンスに続き、チェンジフットコンビネーションスピン（レベル4）とフライングチェンジフットコンビネーションスピン（レベル4）で演技を終えた。金ヒョンギョム自らも演技が終わって両拳をぎゅっと握るほど満足した。

30日、同じ場所で行われるフィギュア女子シングルでは、期待株のシン・ジアがメダルを狙う。シン・ジアはSPで島田麻央（71.05点）、高木諠（67.23点、以上日本）に次いで3位につけた。

シン・ジアはキム・ヨナ以後、冬季五輪金メダルが最も高い韓国女子フィギュアスケートの「次世代エース」に挙げられる。昨年初めて出場した国際スケート連盟（ISU）フィギュアジュニアグランプリ大会で金メダルを獲得した。

江原道冬季青少年五輪が開かれる直前に参加した第78回全国男女フィギュアスケート総合選手権大会兼国家代表2次選抜戦でも優勝した。昨年に続き、総合選手権大会2大会連続でトップに立ち、今大会のメダル獲得の自信を得た。

出典：<https://www.spotvnews.co.kr/news/articleView.html?idxno=656078>

03 韓国日報 2024.01.24

毎週3つずつ学校の運動部が消える…学齢人口の減少に運動も忌避



「子供をたくさん産む時、一人は勉強させ、一人は運動させました。最近はそのようではありません」

（蔚山教育庁体育芸術教育チーム関係者）

天下壮士キム・ジン、ユン・ジョンソ、漢拏壮士キム・ヨンデなど傑出した選手たちを輩出した仁川富開小学校は今年、シルム部を解体した。数年間、新入部員が入ってこなかった上、最後に残っていた選手2人も2022年末に卒業し、昨年はシルム部という名前だけが残っていた。1983年の創立以来40年ぶりのことだ。富開小学校のコ・ジョンホ校長は「学校運営委員会の審議と教育庁校旗指定取り消しなど公式手続きが残っている」としながらも「シルム人気が下火になり新入部員募集もなされておらず、これ以上運営が難しい状況」と話した。

学齢人口の減少に専門運動部を敬遠する雰囲気相まって、学校の運動部が消えている。小中高校から大学、実業チーム、プロチームにつながる体育生態系のドミノ崩壊を懸念する声が出ている。

24日、教育部の統計資料によると、学校運動部の育成学校数は2012年5,281校から2022年3,890校へと10年間で26%減少した。毎週2〜3チームが解体されたわけだ。学生選手も2021年までは約5万9,000人を維持したが2022年5万3000人、2023年4万6000人に落ちた。単純に計算すれば、1校当たりの選手は10人にも満たない。野球やサッカーなど団体種目はもちろん、個人種目さえ最小運営人員を満たしていない学校が数え切れないほど多い。プロ野球ロッテの朴ジョンテ、馬ヘヨンらの母校で有名な釜山大軟草野球部は、選手需給に困難を来たし、昨年解体され、申ヨンホ、高ジョンスら国家代表を育てた全羅南道麗水グボン中学サッカー部も同年、命脈が途絶えた。蔚山ではこの1年間、水泳、テニス、ボクシング、重量挙げなど個人種目だけで8チームが消えた。匿名を要求したある蔚山の小学校の保護者は「水泳選手を希望する娘のために水泳部がある学校を訪ね、一学期だけで2回も転校をした」として「才能があっても環境が後押ししないので運動をあきらめることになり、これは再び運動部解体につながる悪循環を産む」と吐露した。

運動部の解体は学齢人口の減少が最も大きな原因に挙げられる。問題は速度があまりにも速いということにある。2019年、スポーツ界の人権強化のために一時的に発足したスポーツ革新委員会は、人口減少による生徒数の減少比率が4.2%であるのに比べ、学校運動部所属の生徒選手の減少比率は9.1%で、2倍を超えるという調査結果を出したりもした。専門家らは、学校の体育が崩壊すれば、韓国スポーツの競争力も弱まるしかないと言をそろえる。大韓体育会のキム・テクチョン学校体育委員長は「我が国のエリート体育育成システムの根幹は学校運動部」とし、「基本的に体育授業を活性化し、運動部がある学校にはインセンティブを与えるなど現実的な対策を用意しなければならない」と話した。

出典：<https://www.hankookilbo.com/News/Read/A2024012414440003830?did=NA>

04 テレビ朝鮮ニュース 2024.01.30

元野球選手のチョン・スグンがまた…酒に酔ってゴルフクラブで妻に暴行



酒に酔ってゴルフクラブで妻を暴行した疑いで元野球選手のチョン・スグン氏（47）が検察に引き渡された。

京畿道南楊州南部警察署は、特殊暴行の疑いで立件されたチョン氏を検察に不拘束送致したと30日、明らかにした。

チョン氏は20日午前5時頃、自宅で酒に酔ってゴルフクラブで妻A氏の額を1回殴った疑惑を受けている。

警察はA氏の通報を受けて出動し、現場でチョン氏を逮捕した。

A氏は当初、夫の処罰を望むという立場を変え、最近「処罰を望まない」と警察に陳述したと知られた。

しかし、警察は犯行過程でゴルフクラブが使われた点、被害者の額に擦り傷がある点などを考慮し、特殊暴行の疑いを適用した。

チョン容疑者は先月21日午後、ある居酒屋で一緒に酒を飲んでいた男性に酒瓶を振り回して怪我をさせた疑いで在宅起訴された。

出典：https://news.tvchosun.com/site/data/html_dir/2024/01/30/2024013090050.html

05 連合ニュース 2024.01.25

ナブラチロワ・エバート、女子プロテニス「ファイナル・サウジ」開催に反対



「テニスの伝説」マルチナ・ナブラチロワとクリス・エバート（以上米国）が女子プロテニス（WTA）ツアーシーズン最終戦のサウジアラビア開催に反対の意思を明らかにした。

ナブラチロワとエバートは25日（韓国時間）、米紙ワシントンポストに寄稿した文を通じて「WTA ツアーシーズン最終戦をサウジアラビアで開催するという計画は女子テニスとWTA ツアーの精神と両立できない」と主張した。

WTA ツアーは今年11月初め、シーズン最終戦WTA ファイナルズを開催する予定だ。

この大会は、1シーズン上位ランカーだけが集まって行う「キング・オブ・キングス戦」の性格の大会で、2023年にはメキシコで開かれた。

今年の大会開催場所はまだ決まっていないが、サウジアラビア開催が有力だという見方が多い。

ナブラチロワとエバートは「サウジアラビアは女性人権問題があり、性的少数者を死刑にまで処する」とし、「特に人権と基本的な自由に対する問題点が長期間国際的な関心事になってきた国」と指摘した。

ナブラチロワとエバートは並んでメジャー大会女子シングルスで18回優勝した「テニス伝説」たちだ。彼女らは「サウジアラビアでWTA ファイナルを開くことは発展ではなく後退を意味する」として「開催地決定以前に公開的で透明な討論過程がなければならず、人権専門家が選手たちにプレゼンテーションをしなければならない」とWTA ツアーに要求した。

一部でサウジアラビアでスポーツ大会を開くことが肯定的な変化を引き出す出発点になりうるという主張に対し、ナブラチロワとエバートは「このような所で大会を開くことは女性スポーツだけでなく、女性たちにも重大な後退を意味する」とし「このような状況が今後5年内に変わることを願い、そのような変化が生じれば私たちはその国で大会開催を支持するだろう」と変化が優先だと反論した。

男子プロテニス（ATP）ツアーはすでに昨年末、21歳以下の上位ランカーが出場する「ネクストジェネレーションファイナルズ」をサウジアラビアで開催しており、ノバク・ジョコビッチ（セルビア）とアリナ・サバレンカ（ベラルーシ）などは昨年12月、サウジアラビアのリヤドで開かれたイベント大会に参加した。

また、ラファエル・ナダル（スペイン）も今月初め、サウジアラビアテニス協会と広報大使を務めることにした。

出典：<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240125107900007?input=1195m>

06 ニュース 1 2024.01.29

「私も出場する」…米トランスジェンダー水泳選手、世界水泳連盟を訴え



米国のあるトランスジェンダー水泳選手が試合に出場できるように政策を変えてほしいと、世界水泳連盟を相手取って法的訴訟を提起した。

28日（現地時間）、CNNによると、国際スポーツ仲裁裁判所（CAS）は、米ペンシルバニア大学所属のトランスジェンダー水泳選手のリア・トーマスが、世界水泳連盟の性別政策に異議を申し立てたと明らかにした。

英国の日刊テレグラフによると、トーマスは昨年9月からカナダの法律事務所を雇用し、CASに訴訟を起こした。CASは「トーマスはこの規定がオリンピック憲章や世界水泳連盟規定、ヨーロッパ人権協約などすべての形態の差別撤廃協約に反して無効であり不法だと主張する」と明らかにした。審理日はまだ決まっていない状態だ。

リア・トーマスは手術をしていない非手術トランスジェンダーで、ホルモン治療を通じてテストステロン数値を下げ、女性として認められた。2022年3月に開催された女子自由形500ヤード部門に出場して1位を獲得した。当時、男性部門で462位だったトーマスが女性部門で1位を記録すると、不公正論難が起きたりもした。

その後、2022年6月から世界水泳連盟の新しい性別政策が発効され、トーマスの出場機会は消えた。この政策は、男性から女性に性転換したトランスジェンダー選手の場合、12歳以前、あるいは思春期発達2段階に到達する前に性転換した場合にのみ、女子部門の試合に出場できるように規定している。

スポーツ界内の同性愛およびトランスジェンダー支持団体であるアスリートアライ(Athlete Ally)の責任者ダニー・ダイヤモンドは「世界水泳連盟のトランスジェンダー政策は社会とスポーツ界で暴力、虐待、いじめで苦しむトランスジェンダー女性選手たちに深刻な被害を及ぼす」と話した。それと共に「この政策は公正で合理的ではない」とし「事実上、すべてのトランス女性選手を国際水中スポーツから排除する効果を生む」と付け加えた。

性アイデンティティ選手に対する論難がさらに大きくなると、世界水泳連盟は出場基準を充足できないトランスジェンダー選手のために新しい部門を開発すると約束した。昨年10月、ドイツ・ベルリンで開かれた水泳ワールドカップ大会では、「すべての性別と性アイデンティティ」を持つトランスジェンダー選手のための部門を新設した。

出典：<https://www.news1.kr/articles/5304638>

07 週間スポーツニュース

補助金 12 億ウォン横領、金泉体育会職員拘束

<https://news.kbs.co.kr/news/pc/view/view.do?ncd=7875645&ref=A>

2024 年釜山世界卓球選手権が盛り上がる…韓国チーム、開幕戦で相手確定、チケット予約に突入

<https://www.sportsseoul.com/news/read/1394935?ref=naver>

北朝鮮体育相、中国訪問…スポーツ分野の協力策について協議へ

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240128004700504?input=1195m>

「行こうパリへ」大韓障害者体育会、2024 年国家代表トレーニング開始

<https://www.news1.kr/articles/5302090>

浦項に近隣生活型国民体育センターを建設する…2025年完成

<https://www.yna.co.kr/view/AKR20240130062200053?input=1195m>

柳仁村「エリート体育政策、第一ボタンからかけ直すこともできる」

<https://news.mt.co.kr/mtview.php?no=2024012910235720794>

「東豆川の体育人が集まった」…国際スピードスケート場誘致、熱気が高まる

<https://www.moneys.co.kr/article/2024012912285356485>

【京畿道議会ニュース】「障害者体育活動、自尊心・アイデンティティに役立つ」

https://www.pressian.com/pages/articles/2024012912531971372?utm_source=naver&utm_medium=search

体育市民連帯オンライン 定期後援案内

万人が楽しむスポーツ世界、体育市民連帯が共に作ります。

私達連帯の活動に積極的に賛同していただくことを願います。

私たち体育市民連帯は体育人の権益保護と
福祉実現のために努力しています。
皆さんの小さな心づかいがより良い世界のための
体育市民連帯活動に強固な土台となります。
体育市民連帯会員として力になろうと
される方は下の口座に後援をお願いします。

国民銀行 086601-04-095940

口座名義：体育市民連帯

オンライン定期後援は下のリンクを通じてホームページからできます。

多くの関心をお願いします。

体育市民連帯 ソウル市 瑞草区 瑞草洞 孝寧路 230 スンジョンビル 407 号

Tel : 02-2279-8999、E-mail : sports-cm@hanmail.net ホームページ : <http://www.sportscm.org/>

日本語訳：佐藤好行 新日本スポーツ連盟 国際活動局 韓国担当 jr1fep@gmail.com

週刊ニュースレターバックナンバー（資料室） <http://www.yg.jpn.org/sportscm/index.html>